

商品コード : 307-1470500

適合車種 : CT125 ハンターカブ (JA55)

代表車種を記載しています。最新の適合情報についてはウェブサイトをご参照ください。適合は国内仕様車のみとなります。

減速比 ノーマル同一 (3.350 67/20)



当製品の取り付けには別途ガスケット、特殊工具などが必要です。



ホンダが発行するサービスマニュアルおよびオーナーズマニュアルと併せて作業を行ってください。

- この度はキタコ製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
取り付ける前に注意事項をお読みいただき、ご理解の上でご使用ください。
- 製品内容を必ずご確認ください。
- ホンダが発行するサービスマニュアルおよびオーナーズマニュアルと併せて作業を行ってください。
- このキットの組み付けには特殊工具が必要です。
- 取扱説明書は大切に保管してください。

注意事項 (必ずお読み下さい)



- このパーツは競技用部品であり、保証の対象外となります。
- 組み込まれた車両での一般公道走行はできません。
- 記載されている適合車種以外の車両には使用しないでください。
- 本製品の使用により、車両メーカーの保証規定に違反する可能性があります。
- チューニングに伴いノーマル状態からバランスが崩れ、各部の耐久性などが低下する可能性があります。通常よりも頻繁な点検整備が必要になります。
- チューニングに伴いノーマル車両のような静音性や耐久性は損なわれます。
- 組み付けミスやセッティング不良による事故やパーツの破損については、保証の対象外となります。
- 指示に従って正しく組み付けてください。記載以外の改造は破損や故障の原因となりますので、絶対に行わないでください。
- 本製品の使用によって生じた付随的な損害、間接的な損害、および逸失利益などについては、一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 周辺部品の役割などが理解できない場合は、必ず専門店の担当者または当社にご相談ください。



- 慣らし運転を必ず行ってください。ただし、慣らし運転中でもセッティング不良の場合はエンジンが損傷する恐れがあります。
- 再使用する部品に損傷や摩耗がある場合は、新品に交換してください。
- 組み付ける部品は、新品であっても必ず洗浄を行ってください。
- オイルラインに詰まりがないか、エアダスターなどを使用して必ず確認してください。
- 製品にはエッジや突起がありますので、取り扱い時には手袋を着用し、怪我に注意してください。
- 仕様変更などにより、説明書の内容 (イラストや写真) と異なる場合があります。
- 製品は予告なく仕様や価格を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



とりあつかいせつめいしよ せんもんてき ちしき ゆう かた たいしよ ぎのう
取扱説明書は専門的な知識を有する方を対象にしています。技能や知識がない方、
説明書の内容が理解できない方は、作業を行わないでください。



回転している部品には手を触れないでください。ホイールなどを回さないでください。関連する部品が動き、予期せぬ事故が発生する恐れがあります。



十分な換気を行ってください。ガソリンは揮発性が高く身体に有害です。エンジンの始動は換気の良い場所で行ってください。



作業中は引火性の非常に高いガソリンを使用するため、タバコなどの火気は厳禁です。



エンジンが作動中または作動後、シリンダーやクランクケース、マフラーなどが高温になっていますので、不用意に触れないようにしてください。



スパークチェックのために、シリンダー外でプラグをスパークさせる行為は絶対に行わないでください。引火や爆発の危険があります。



お気付きの点や異常を発見した場合は、直ちに走行を停止し、当社までご連絡ください。

製造には万全を期しておりますが、万一当社の製造上の原因による品質不良が生じた場合は、同様の数量の新しい製品と交換、または無償修理をいたします。ただし、それに伴う故障、破損、事故などの損害、およびパーツ代金や整備費用の代償はご容赦ください。

注意事項

- 外装の取り外しやその他の作業が必要です。脱着作業はサービスマニュアルに従って行ってください。
- エンジンの分解作業手順は、サービスマニュアルを参照してください。
- 分解したすべての部品を洗浄し、圧縮空気を使用して乾燥させてください。
- 商品に含まれていない部品はノーマル部品を再使用しますが、必ず点検を行い、損傷や劣化がある場合は交換してください。
- 組み付ける部品は、新品であっても必ず洗浄を行ってください。
- 取り付けの際は、必ず締め付けトルクを確認してください。
- イラスト（写真）は、純正状態と異なる場合があります。

●取り外し

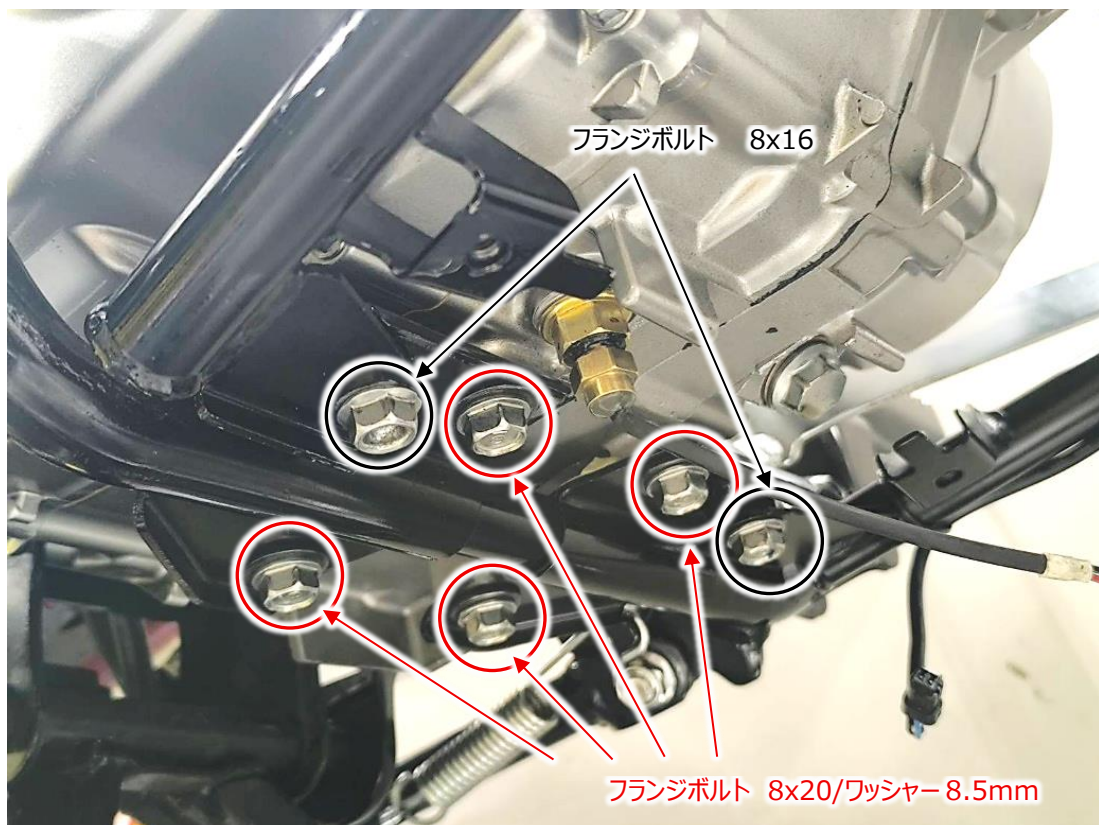


作業を行う前にはエンジンおよびエキゾーストパイプ/マフラーなどが十分に冷えていることを確認してください。高温部品に触れると火傷の恐れがあります。

- 8x25 ボルトを取り外し、キックスターアームを取り外します。



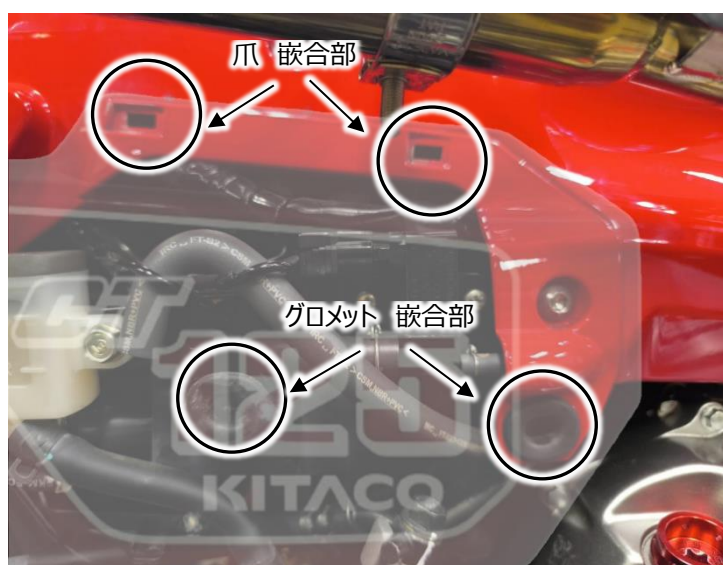
- フランジボルト 8x16（2PCS）を外し、エンジンガードを動かせるようにしておきます。
フランジボルト 8x20（4PCS） ワッシャー8.5mm（4PCS）を外し、ステップを取り外します。



- カバー側面のスクリー、カバー底面のプッシュリベットを外し、R サイドカバーを取り外します。



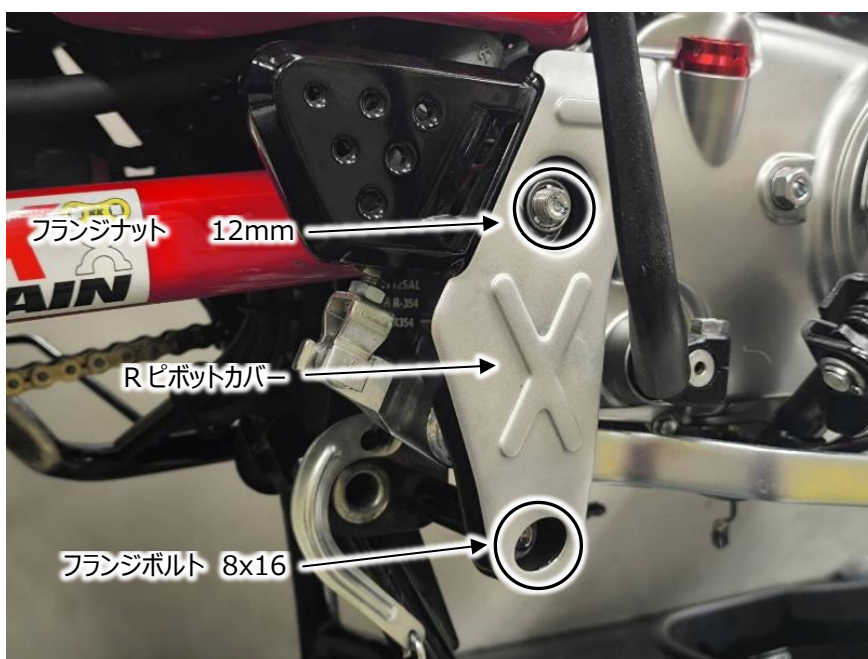
サイドカバーを取り外す際、
グロメット・爪の嵌合が硬い場合があります。
爪の破損や、マフラーとの接触に
注意してください。



- フランジナット 12mm を取り外します。
フランジボルト 8x16 を外し、R ピボットカバーを取り外します。



ピボットカバーの落下に注意して下さい。

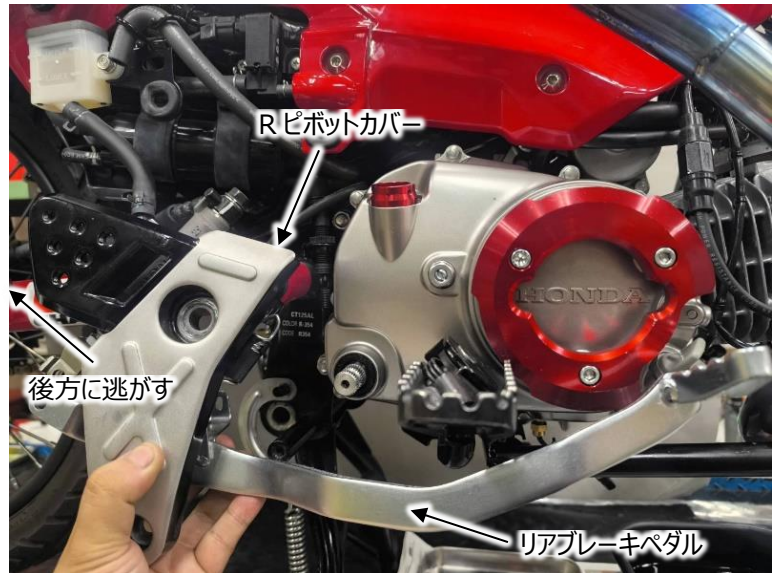


取り外し

- R ピボットカバー・リアブレーキペダルを車両後方に逃がし、R クランクケースカバーを取り外すスペースを確保します。



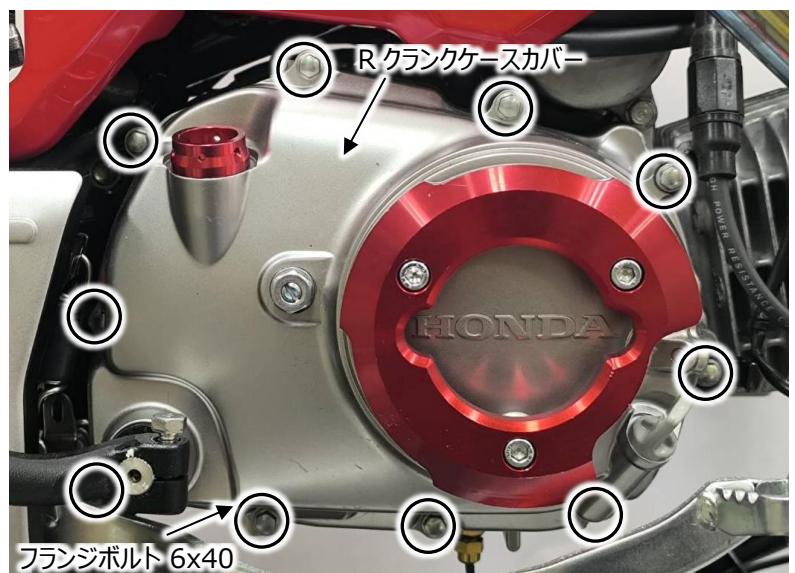
作業中にリアブレーキホースに
テンションが掛からない様、
結束バンドなどを使用して、
ピボットカバーをスイングアームなどに吊るしてください



- アジャストスクリューロックナットを緩めて、アジャストスクリューが重くなるまで時計方向に回します。

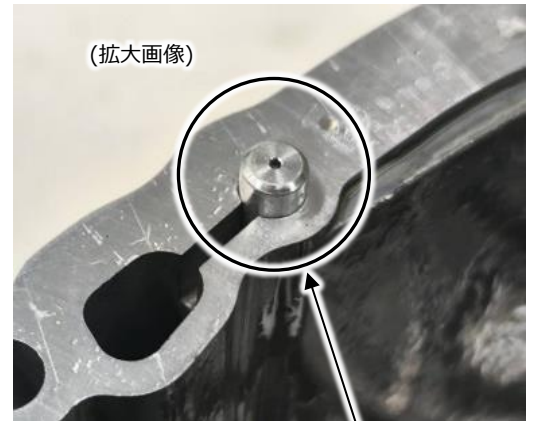
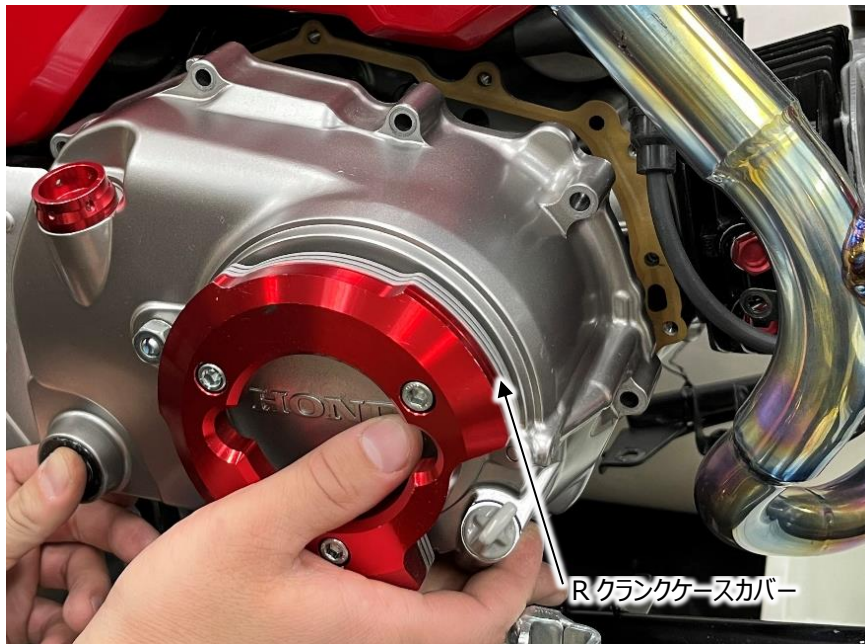


- ドレンボルトを取り外し、エンジンオイルを排出します。
- フランジボルト 6x40(10PCS)を取り外します。

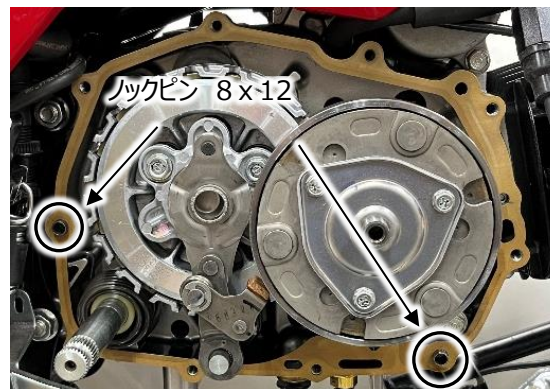


取り外し

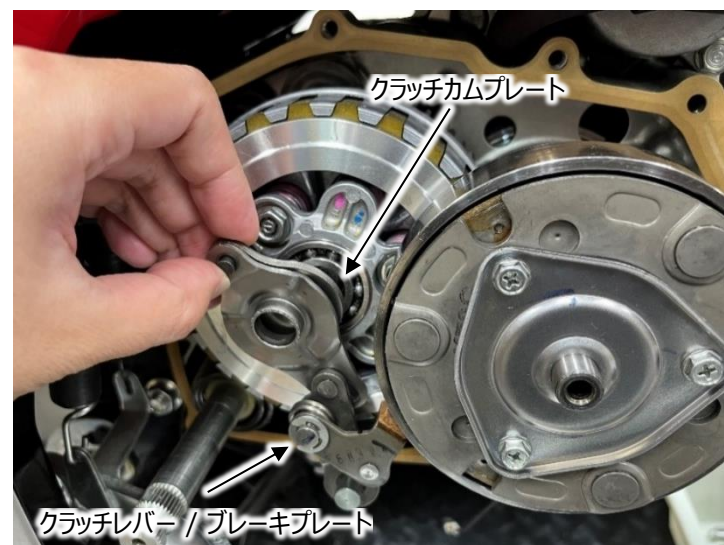
- R クランクケースカバーを取り外します。



- ⚠
 - ・ノックピン
 - ・オイルジェット
- の紛失に注意します。



- クラッチカムプレート、カムプレートサイドスプリング、ボールリテーナーを取り外します。



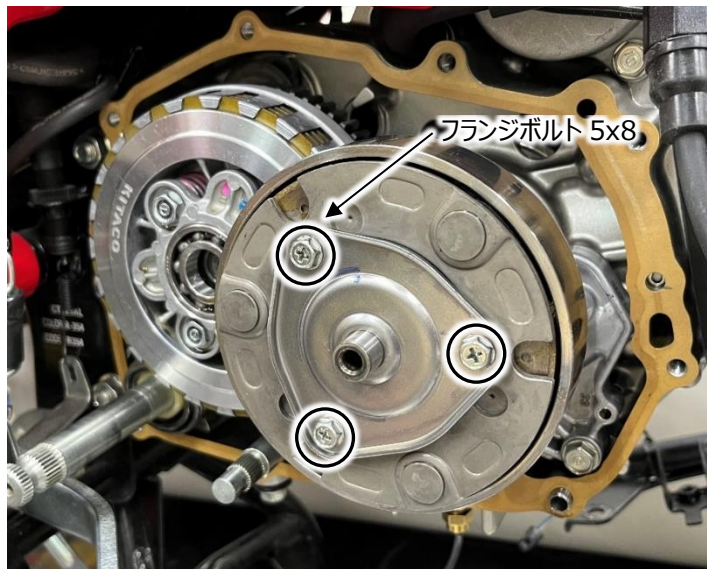
カムプレートサイドスプリングとボールリテーナーは、
R クランクケースを取り外す際に、
脱落することがあります。紛失にご注意ください。

取り外し

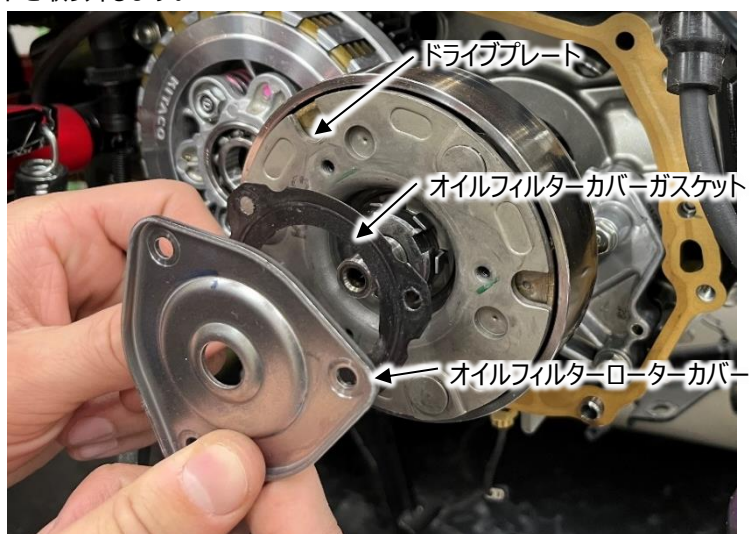
- フランジボルト 5x8(3PCS)を対角線上に2～3回に分けて緩め、取り外します。



ボルトにはネジロック材が使用されています。
取り外しの際は、ネジ頭を傷めないよう
適切な工具を使用し、
慎重に作業してください。



- オイルフィルターローターカバー、オイルフィルターカバーガasketを取り外します。

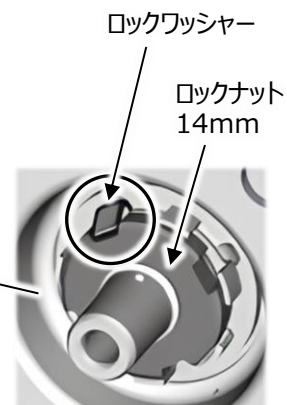
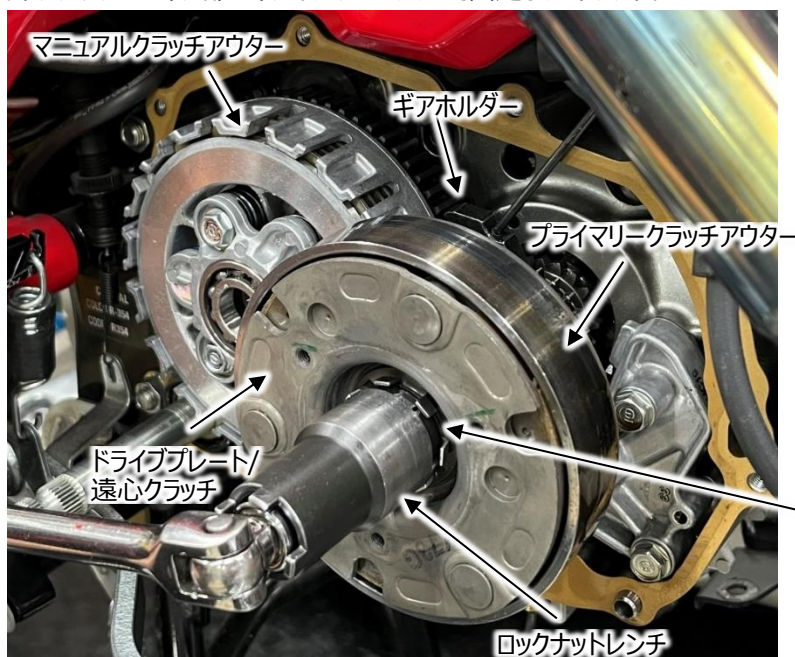


- ロックワッシャーの爪を起こします。
- プライマリークラッチアウターとクラッチアウターのギア部にギアホルダーを入れて固定し、ロックナット 14mm を取り外します。

オプション部品：ロックナットレンチ
商品コード：674-1432900



オプション部品：ギアホルダー-M1.75
商品コード：674-0510900



取り外し

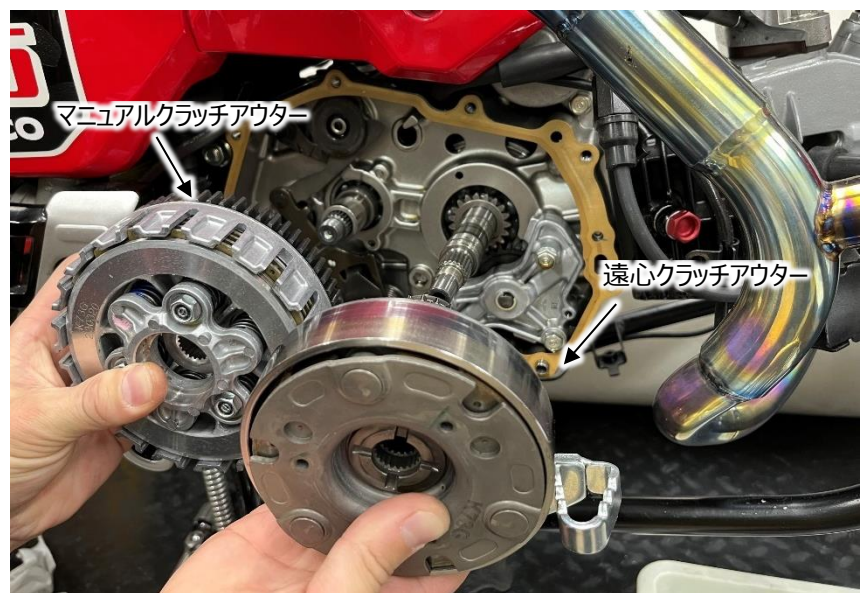
- ベアリングを取り外します
- ロックナット 14mm を取り外します。



オプション部品：ロックナットレンチ
商品コード：674-1432900



- マニュアルクラッチアウター、遠心クラッチアウターを取り外します。



- フランジボルト 6mm(3PCS)を対角線上に数回に分けて緩めます。
クラッチリフタープレートを取り外します。

i クラッチリフタープレートを再使用します。
損傷している場合は新品と交換すること。



対角線上に数回に分けて緩めない場合、
クラッチリフタープレートに負荷が掛かる事で
破損する可能性があります。





- クラッチセンターにクラッチフリクションディスク、クラッチプレートを組み付け、オイルを塗布します。

i クラッチフリクションディスクの識別色(桃)が外側です。

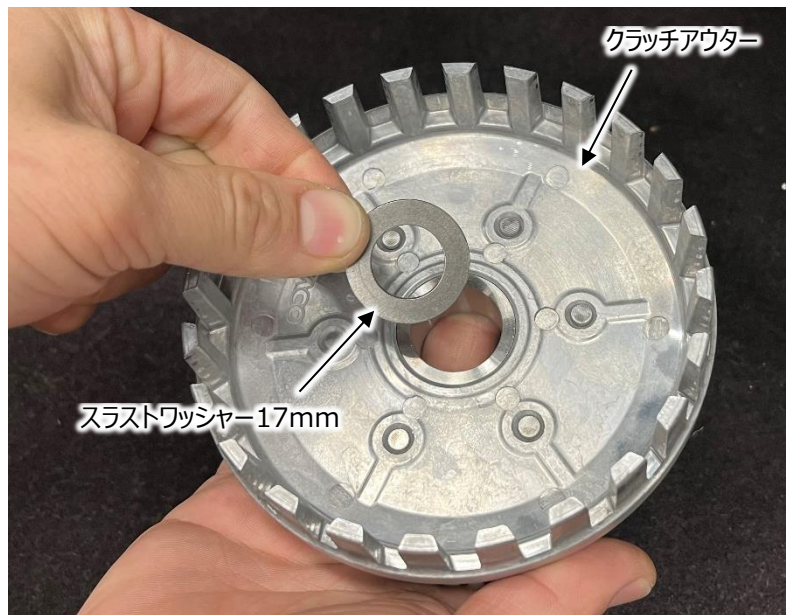


- クラッチプレッシャープレートとクラッチセンターの位置合わせマークを合わせます。



組み立て

- クラッチアウター中央にスラストワッシャー17mm を配置します。



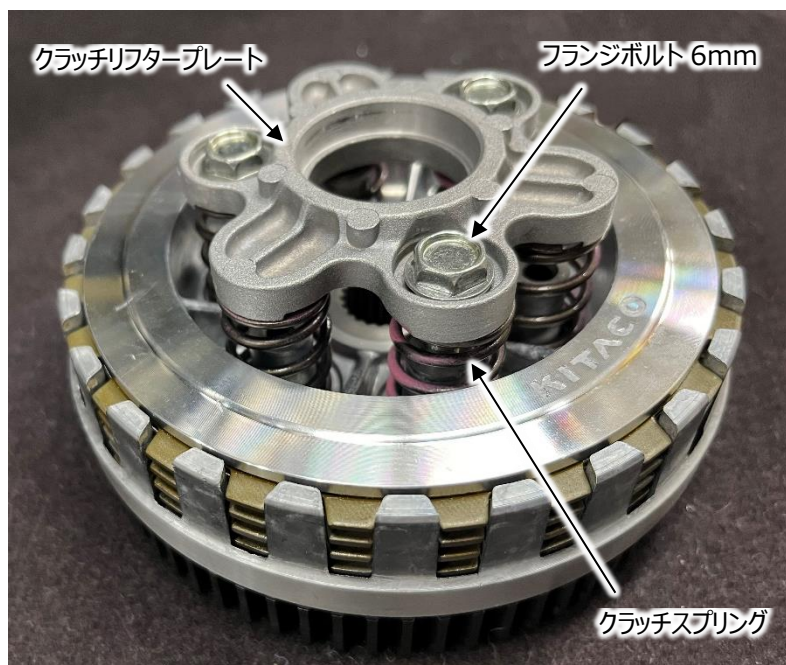
- クラッチプレッシャープレートを持ちながらクラッチアウターに取り付けます。



- クラッチスプリング、クラッチリフタープレート、フランジボルト 6mm を取り付けます。



フランジボルトを仮締め状態で、プレッシャープレート、クラッチセンターとフリクションディスクに隙間がある場合は、噛み合わせがずれています。そのまま締め付けると破損します。誤組み付けによる破損は保証の対象外となります。

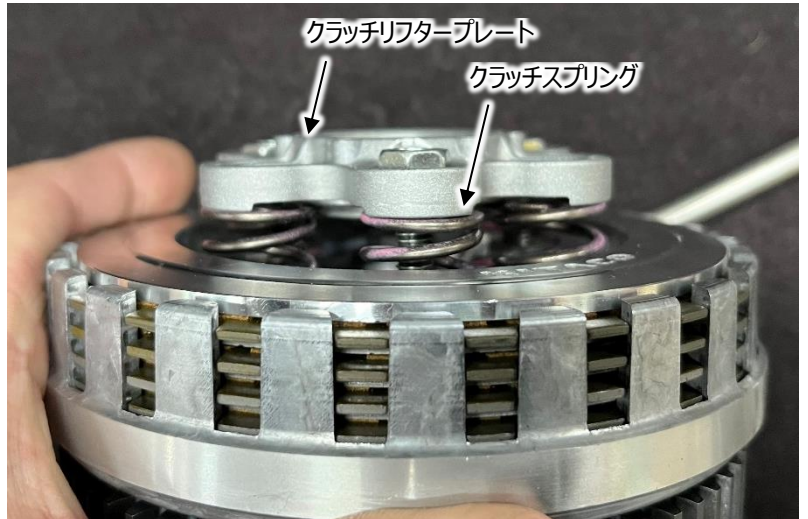


組み立て

- クラッチスプリングに倒れがなく、クラッチリフタープレートに正しく着座していることを確認します。



クラッチスプリングが正しく組み込まれていない状態で締め付けると破損します。
誤組み付けによる破損は保証の対象外となります。



- クラッチアウターカラー/ガイドをメインシャフトに取り付けます。



車種、年式によりクラッチアウターガイドの形状が異なります。詳しくはパーツリスト、サービスマニュアルを参照してください。



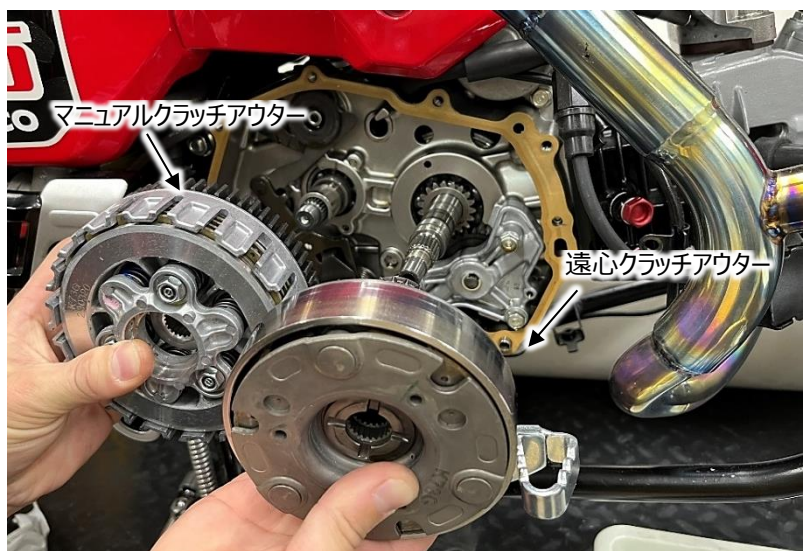
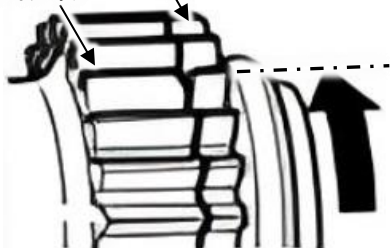
- マニュアルクラッチアウター、遠心クラッチアウターを取り付けます。



クラッチアウター内部に配置したスラストワッシャー 17mm がずれ落ちないように注意すること。

- 遠心クラッチアウター/プライマリドライブギアとサブギア(セラシギア)の位置を合わせます。

サブギア(セラシギア)
プライマリドライブギア



組み立て

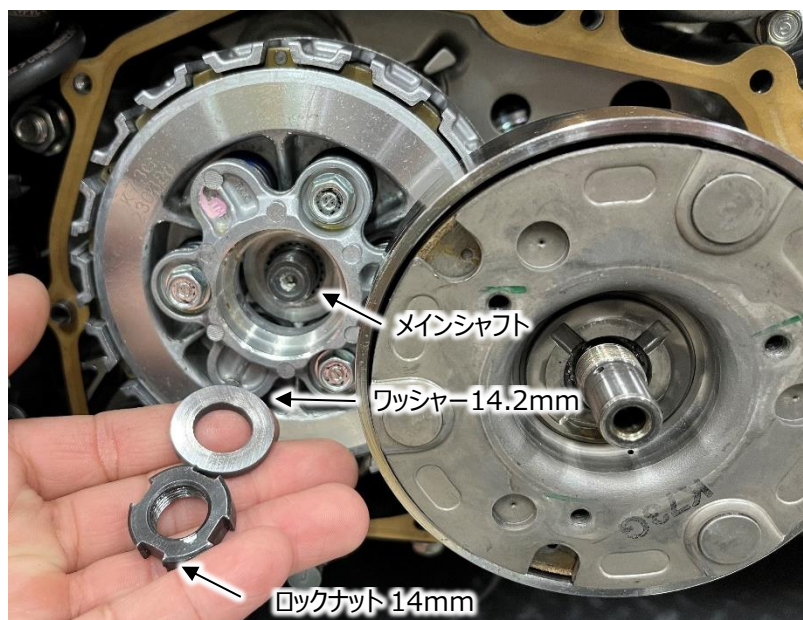
- フランジボルト 6mm(3PCS)を対角線上に 2～3 回に分けて規定トルクで締め付けます。



フランジボルト 6mm
締め付けトルク：12 N・m



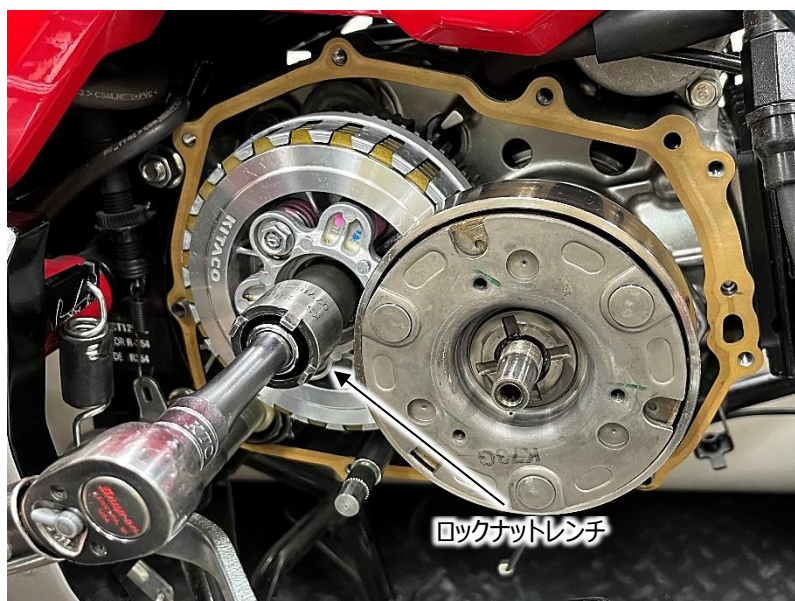
- ワッシャー14.2mm、ロックナット 14mm のネジ部および座面にエンジンオイルを塗布し、メインシャフトに取り付けます。



- ロックナット 14mm を規定トルクで締め付けます。

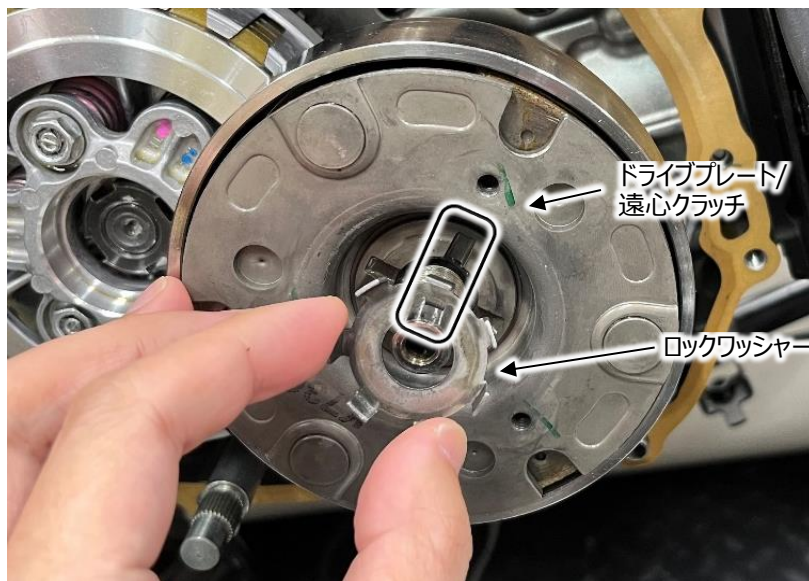
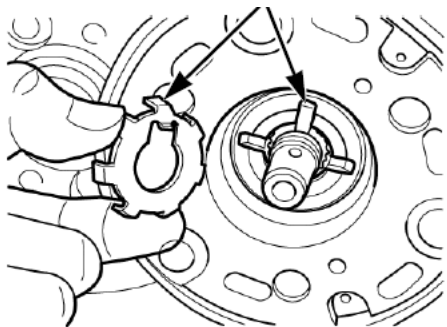


ナット 14mm
締め付けトルク：64 N・m

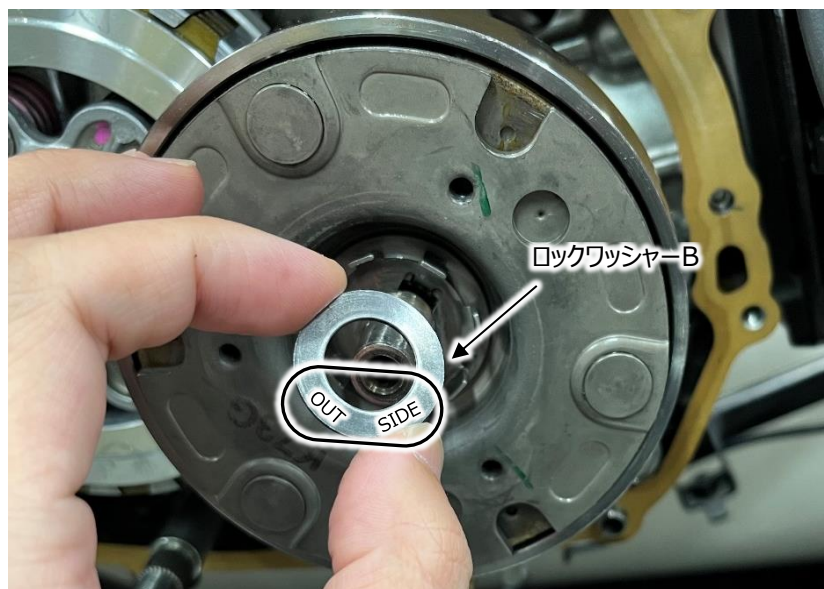


組み立て

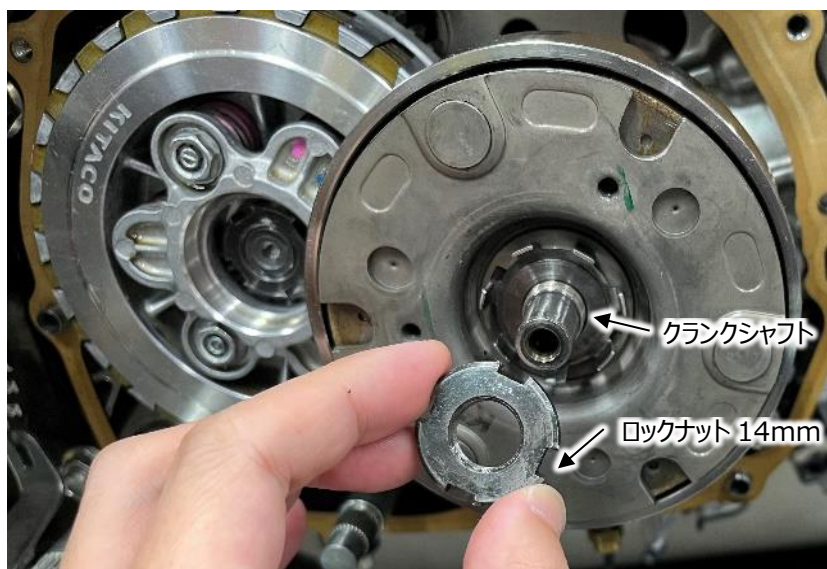
- ロックワッシャーの突起とドライブプレートの溝を合わせて取り付けます。



- ロックワッシャーB の“OUT SIDE”を外側に向けて取り付けます。

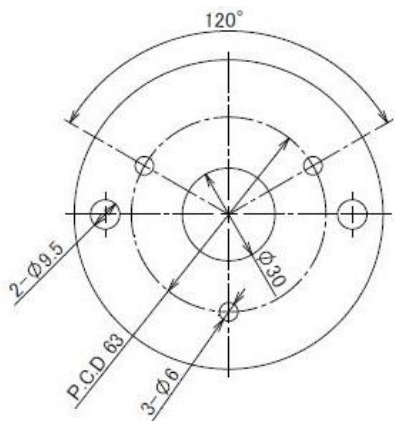


- ロックナット 14mm のネジ部および座面にエンジンオイルを塗布し、クランクシャフトに取り付けます。



組み立て

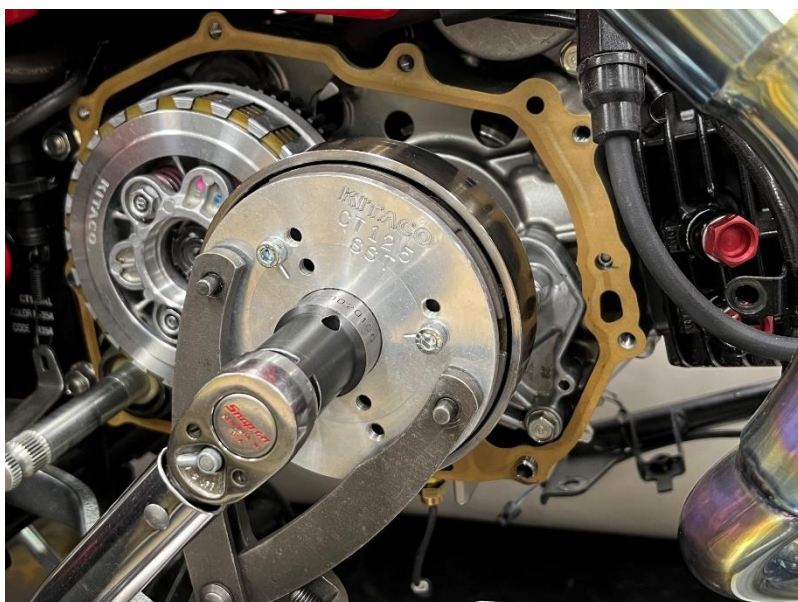
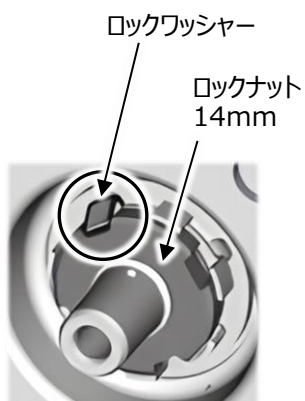
- ホンダ純正特殊工具クラッチセンタホルダ(07HMB-HB70100)または、下図のようなプレートとユニバーサルホルダーを使用し、ドライブプレート/遠心クラッチを固定します。



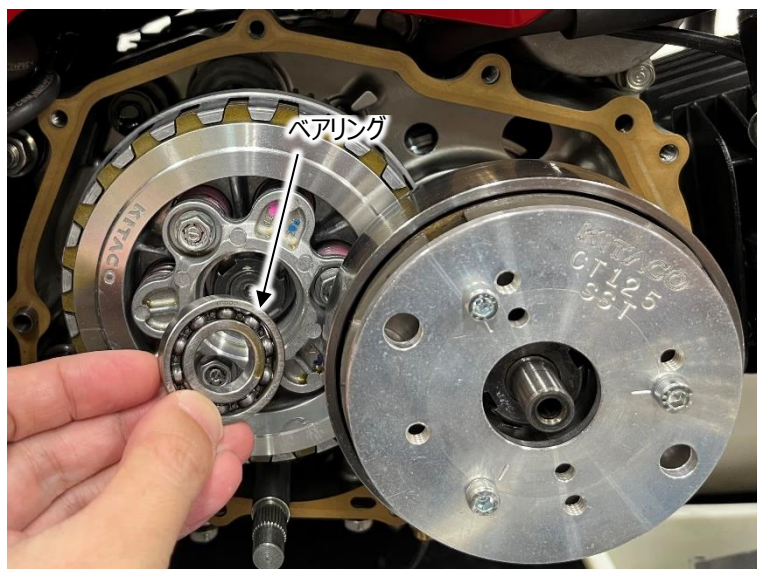
- ロックナット 14mm を規定トルクで締め付けます。

 ロックナット 14mm
締め付けトルク：64 N・m

- ロックワッシャーの爪をロックナットの溝に合わせて折り曲げます。



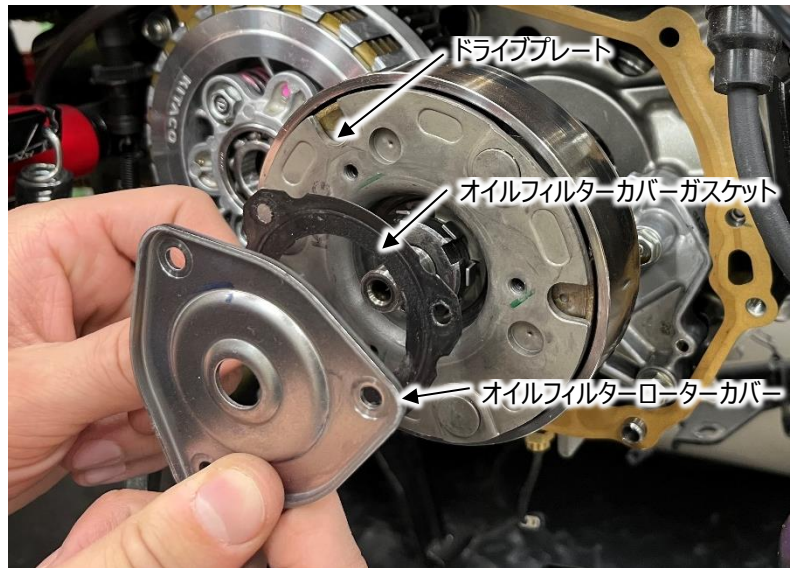
- クラッチリフタープレートにベアリングを取り付け、エンジンオイルを塗布します。



組み立て

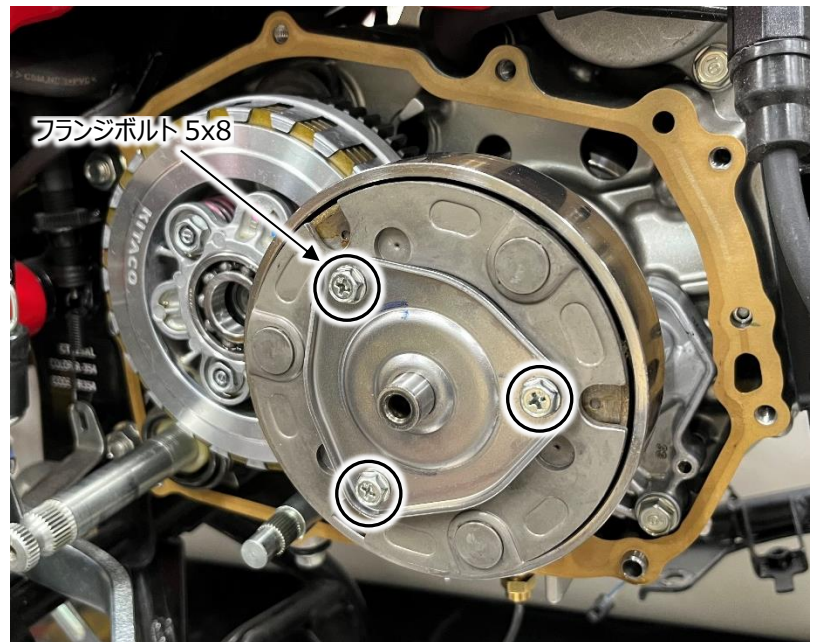
- 新品のオイルフィルターカバーガスケットとオイルフィルターローターカバーを、向きに注意して取り付けます。

i オイルフィルターカバーガスケットのビード部（凸）をドライブプレート側に向けて取り付けます。

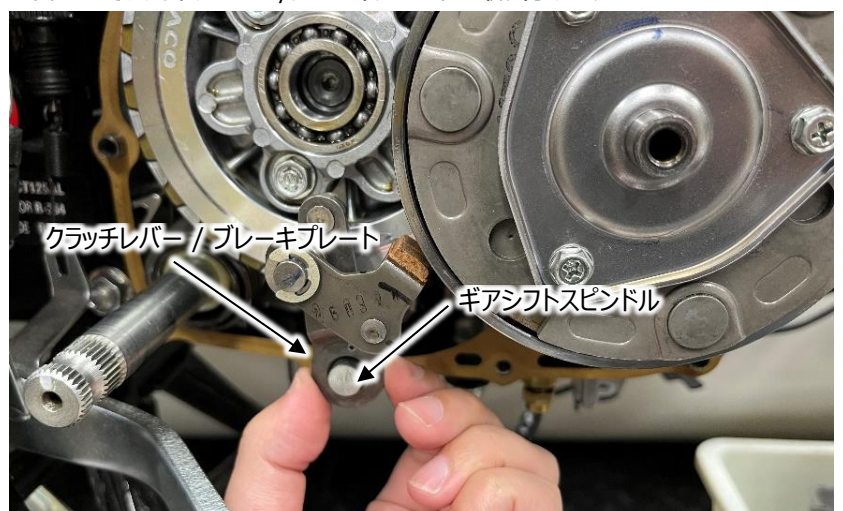
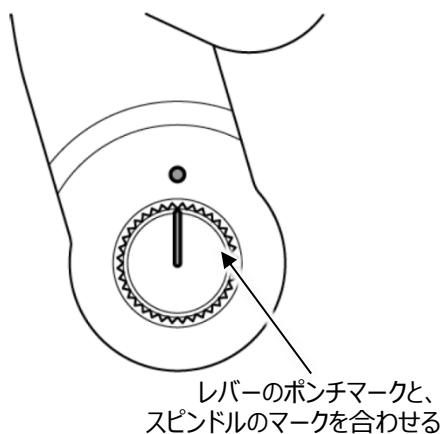


- フランジボルト(3PCS)のネジ部を清掃し、ネジ部先端から 4.5mm 幅でネジロック剤を塗布します。
対角線上に 2～3 回に分けて規定トルクで締め付けます。

📋 フランジボルト 5x8
締め付けトルク : 5.0 N・m

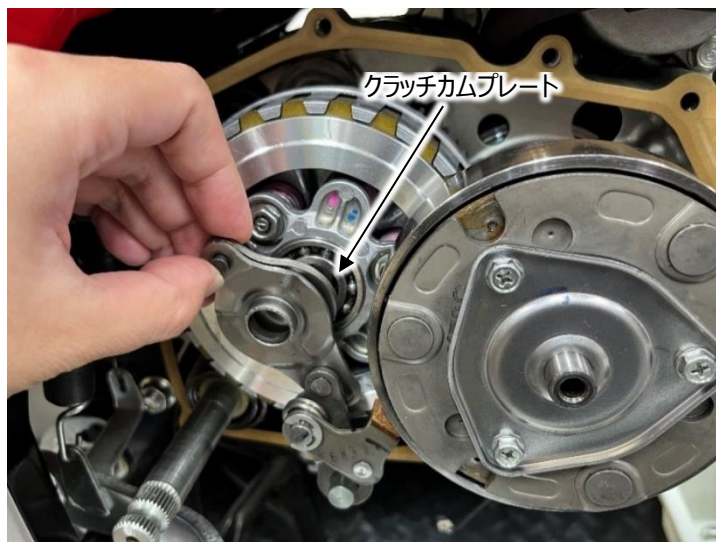


- クラッチレバーのポンチマークとギアシフトスピンドルのマークを合わせて、クラッチレバー/ブレーキプレートを取り付けます。



組み立て

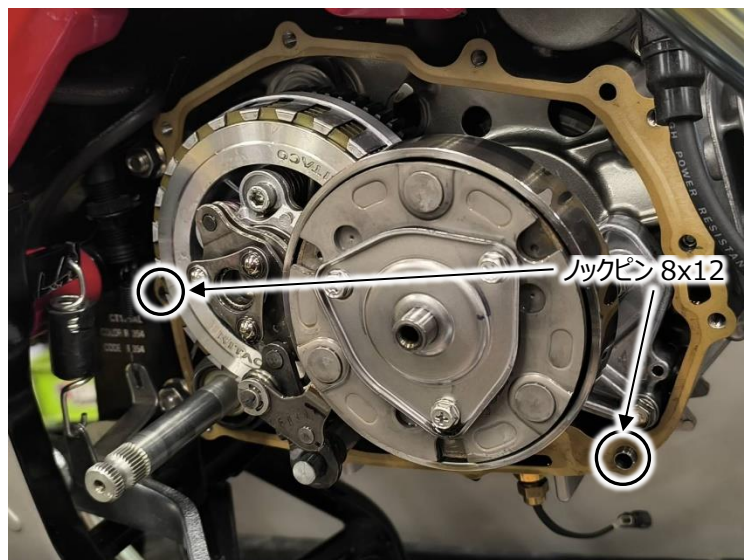
- クラッチカムプレート、カムプレートサイドスプリング、ボールリテーナーを取り付けます。



- ノックピン 8x12 (2箇所) を取り付けます。

⚠ ノックピンに損傷がある場合は新品と交換すること。

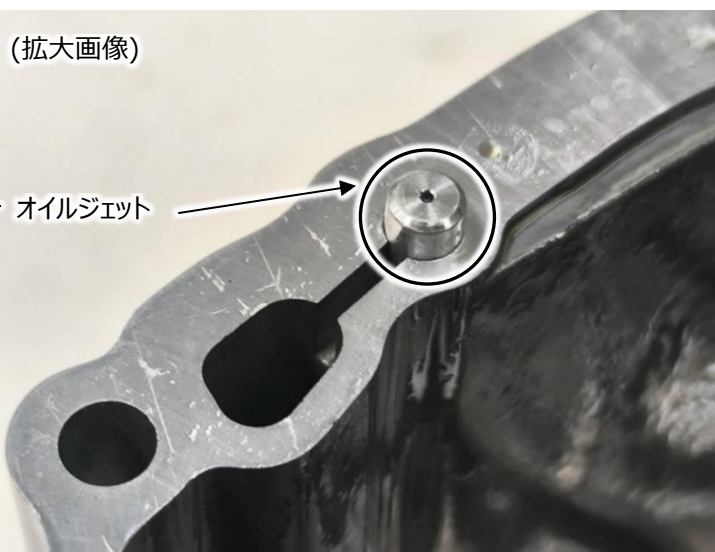
オプション部品：ノックピン 8x12
商品コード：70-989-08120



- オイルジェットを取り付けます。



(拡大画像)



組み立て

- 新品の R クランクケースカバーガスケット、R クランクケースカバーを取り付けます。
フランジボルト 6 x 40(10PCS) を対角線上に 2~3 回に分けて規定トルクで締め付けます。

オプション部品：R クランクケースカバーガスケット
商品コード：70-966-14324



R クランクケースカバーガスケット

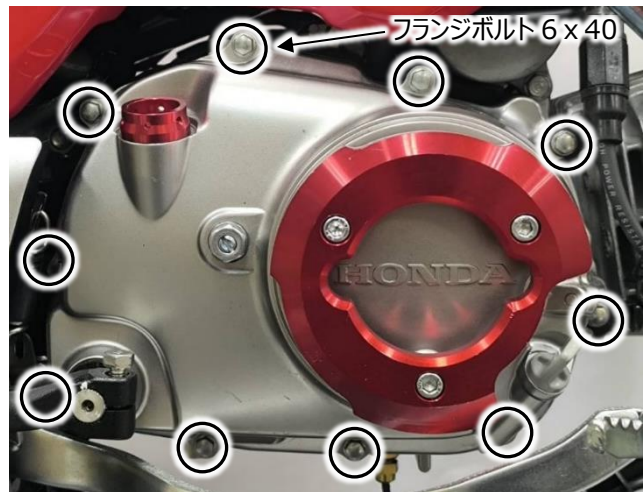
R クランクケースカバー

- i R クランクケースカバーの取り付けのポイントを動画で解説しています。

詳しい手順は下記の
二次元コードからご覧ください。
【取付方法動画】



<https://www.youtube.com/watch?v=MNfMFLUuuri>



フランジボルト 6 x 40

フランジボルト 6 x 40
締め付けトルク：10 N・m

- アジャストスクリューロックナットを緩めて、アジャストスクリューを重くなるまで反時計方向に回します。
重くなった位置から時計回りに 1/16-1/8 回転させます。
アジャストスクリューを固定し、ロックナットを規定トルクで締め付けます。

ロックナット
締め付けトルク：12 N・m



当製品を取り付けた際には、
必ずクラッチの調整をおこなってください。



アジャストスクリューロックナット

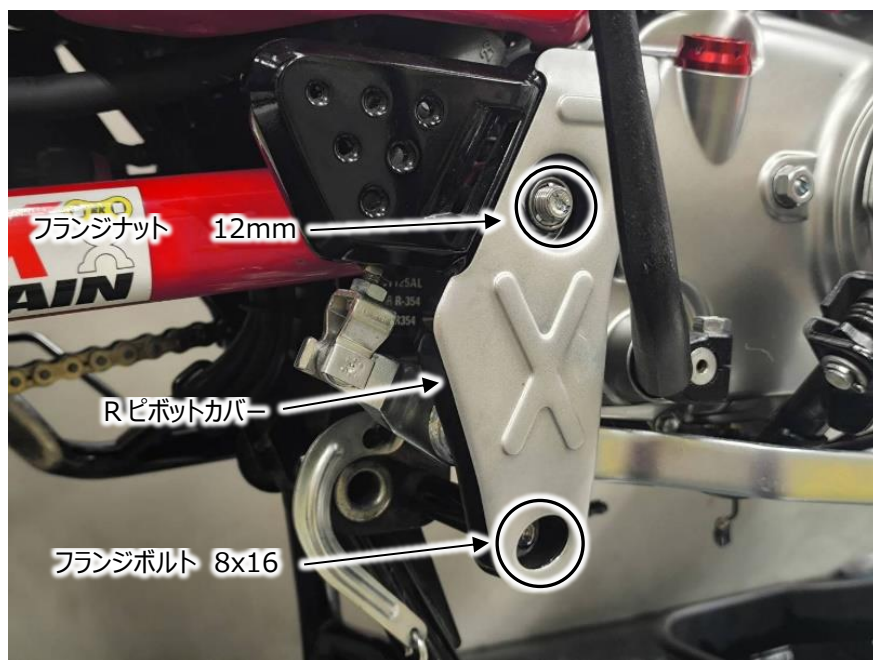
アジャストスクリュー

組み立て

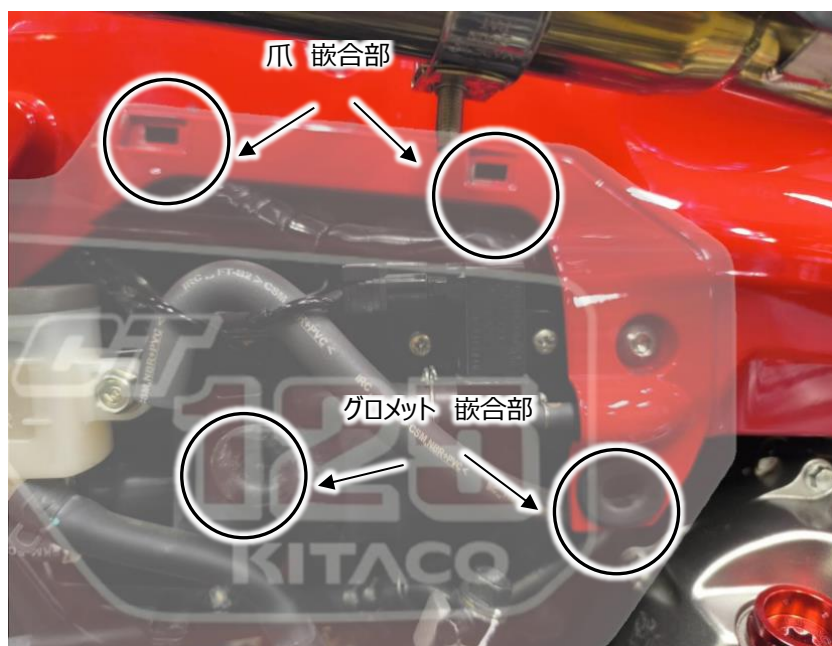
- R ピボットカバーを取り付けます。
フランジナット 12mm と
フランジボルト 8x16 を
規定トルクで締め付けます。

📄 フランジナット 12mm
締め付けトルク：54 N・m

フランジボルト 8x16
締め付けトルク：22 N・m



- サイドカバーを爪とグロメットに嵌め込みます。
カバー底面のプッシュリベットを取り付け、
カバー側面のスクリューを締め付けます。

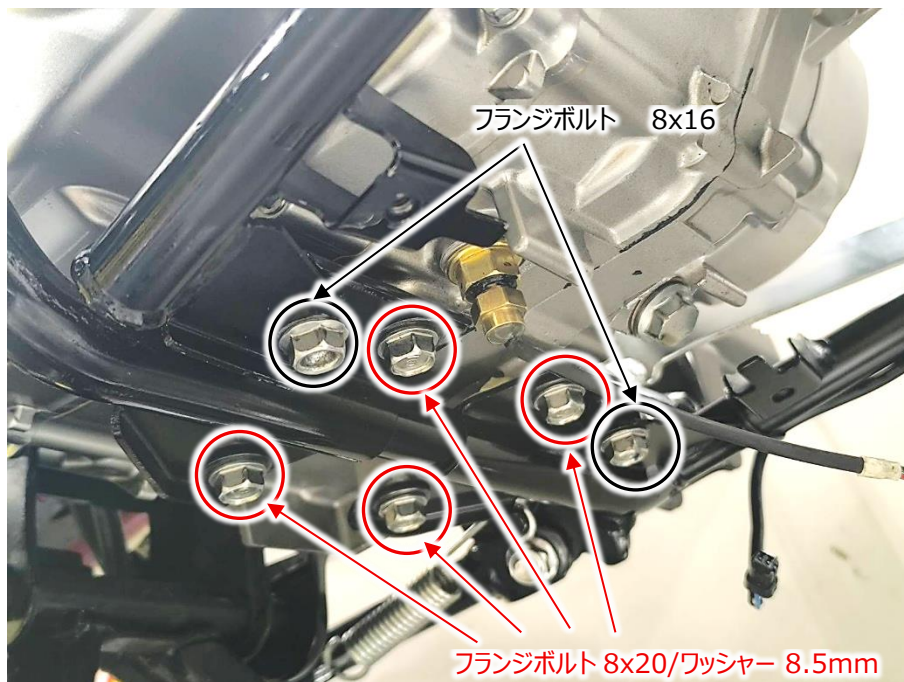


組み立て

- ステップを取り付けます。ワッシャー8.5mm を入れ、フランジボルト 8x20 を締め付けます。
- フランジボルト 8x16 を締め付け、エンジンガードを固定します。



フランジボルト 8mm
締め付けトルク：22 N・m



- キックスターターアームを取り付け、8x25 ボルトを締め付けます。

キックスターターアーム



六角ボルト 8mm
締め付けトルク：22 N・m

